

血液内科科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	前向き観察研究に登録された骨髄異形成症候群における、同種移植までの橋渡し治療と移植成績の検討-JALSG AML/MDS/CMML Clinical Observational Study (JALSG-CS)-11-MDS-SCT-
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	血液内科
研究責任者	(職名) 助教 (氏名) 村上五月
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	金沢大学附属病院 責任者 石山謙
研究の意義・目的	骨髄異形成症候群患者さんの移植成績調査を目的としています。
対象となる患者さん	2011～2016年にJALSGが行った観察研究「CS-11」に登録された、MDS-RAEB/EBの患者さんの中で登録時に70歳以下の患者さん全員
研究の方法	対象となる患者さんの診療情報から研究に必要な情報を収集します。この研究参加にあたり追加の問診や検査をする必要はありません。 詳細をお知りになりたい方は JALSG ホームページ (http://www.jalsg.jp/facility) をご覧ください
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2021年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：治療内容とその効果 移植施行症例の全身状態や骨髄検査の結果を用います。 移植非施行時の理由 亡くなった場合はその原因等を用います。
外部への試料・情報の提供	オンラインアンケートツール Survey Monkey を用いてアンケート調査に回答します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学血液内科講座 担当者：(職名) 医師 (氏名) 村上五月 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

	電話 0561-62-3311 (内線 23540)
--	----------------------------